

船舶事故等調査報告書

平成25年4月25日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2012広第224号
事故等種類	乗揚
発生日時	平成24年9月15日（土） 16時00分ごろ
発生場所	香川県多度津町二面島 <sup>ふたおもて</sup> 北東方沖 二面島灯台から真方位042° 400m付近 （概位 北緯34° 18.3′ 東経133° 37.5′）
事故等調査の経過	平成24年12月17日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報	
船種船名、総トン数	ヨット フェアウィンド2、11トン
船舶番号、船舶所有者等	290-55755大阪、Green Corporation 株式会社
乗組員等に関する情報	船長、一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定クルーA、二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定
死傷者等	なし
損傷	センターボード先端に擦過傷
事故等の経過	本船は、船長及びクルーAほか3人が乗り組み、寄港地を出港し、センターボード先端までの喫水約1.79mで当直のクルーAが操舵に当たり、二面島北東方沖を広島県福山市横島に向けて帆走により北西進中、平成24年9月15日16時00分ごろ二面島北東方沖の干出岩に乗り揚げた。 クルーAは、本事故発生海域での通航経験がなく、また、海図などにより水路調査を行っていなかった。
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北～北東、風速 約7～8m/s、視界 良好 海象：潮汐 低潮時
分析	
乗組員等の関与	あり
船体・機関等の関与	なし
気象・海象の関与	なし
判明した事項の解析	本船は、二面島北東方沖を北西進中、操船中のクルーAが水路調査を行っていなかったことから、二面島北東方沖の干出岩へ向けて航行し、同干出岩に乗り揚げたものと考えられる。
原因	本事故は、本船が、二面島北東方沖を北西進中、操船中のクルーAが水路調査を行っていなかったため、二面島北東方沖の干出岩へ向けて航行し、同干出岩に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。

<b>参考</b>	今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ 事前に航行海域の水路調査を行うこと。</li></ul>
-----------	---